



\*本報道資料は2015年7月29日にグローバルで発表されたプレスリリースの意識版です。

## GE ヘルスケア 医療従事者向けトレーニング強化のための投資を発表 2020年までに全世界200万人以上に提供

- 新しいトレーニング/教育ソリューションで、全世界で3億人以上の患者へのベネフィットが期待
- 10億ドル以上を投じ、最新技術に対応したトレーニングプランなど、医療従事者向けプログラムを各地域のニーズにあわせて開発、提供
- 先進諸国では業務効率の最適化、患者の治療効果や手術成果の向上、分析スキル強化をサポート、新興市場では医療従事者の成長をサポート

英チャルフォント セントジャイルズ、米ウィスコンシン州ワーカシャ - 2015年7月29日 -

アメリカ、ヨーロッパ、一部アジアなどの先進諸国では、ヘルスケアのリーダー企業が、効率の最適化、システムの統合、データ分析によって、生産性向上を目指しています。一方、新興市場では、手頃な費用で基本的なプライマリケアを受けられるようにすることが急務となっています。今日、世界中のヘルスケアシステムは様々な課題に直面しており、医療に携わるすべての人が、それぞれのニーズに重点を置いたトレーニングや教育ソリューションを必要としています。

GE ヘルスケアは本日、今後5年間で、教育ソリューションの開発に10億ドル以上を投資すると発表しました。2020年までに全世界200万人以上の医療従事者への提供を予定しており、医師、放射線技師、技術者、助産師、看護師、生物医学工学者などに向けて、強化されたトレーニングプログラムや教育ソリューションを提供することで、ヘルスケアの向上に貢献したいと考えています。各地域のニーズに対応したソリューションを提供し、新しい臨床/製品応用、技術、およびリーダーシップトレーニングと教育を提供します。

GEヘルスケアのプレジデント兼CEOであるジョン・フラナリは、次のように述べています。「地域のニーズに対応できる能力の取得、トレーニング、そしてイノベーションは、世界中の医療システム、そして医療関係省庁にとって常に課題となっています。GEヘルスケアは今後も各地域の自治体、行政機関、お客様と緊密に連携し、彼らにとって最も重要な課題に取り組んでまいります。たとえばある国では、助産師向けに新しい超音波や携帯用診断機器の使用法を指導したり、ほかの国では複数の病院を結ぶネットワークをサポートし、治療効果や手術の成果を向上させることを目指すなど、その国々において最も重要なソリューションの提供を目指します」。

### ヘルスケアの変革に向けて10億ドルを投資

トレーニング実施のコミットメントのひとつとして、GE ヘルスケアは引き続き医療従事者と協力し、より良い医療の提供と、ヘルスケア業界の変革を目指し、技術、財務、コンサルティングなどの戦略的プログラムの構築を行います。

「最大の目的は、有益で役立つ教育ソリューションを開発し、医療従事者が長期的な価値と測定可能な効果を生み出すことができるようにすることです。GEヘルスケアの医療技術、ヘルスケアIT、ソフトウェア、ライフサイエンス分野での実績を結集することで、教育、インサイト、ベストプラクティスの強化が可能になり、大きな差別化が図れます」と、GEヘルスケアのグローバルエデュケーションサービス部門ゼネラルマネージャー マリオ・ロイスは述べています。

GE ヘルスケアはお客様とのパートナーシップの一環として、現場およびオンラインでのサポート、遠隔トレーニングを提供し、実際の医療現場における医療提供者のスキル向上をサポートします。例えば、キーオピニオンリーダーによるお客様向けトレーニング、ネットを使ったトレーニング、認定臨床応用専門家による臨床製品トレーニング、技術インストラクタによる生物医学トレーニング、GE の認定専門家やコンサルタントによるリーダーシップトレーニングなどが挙げられます。GE ヘルスケアは新しい教育ソリューションによって世界中の医療従事者のスキルを向上し、業界全体の発展に貢献したいと考えています。

## 多様な市場での成功実績

このプログラムは、すでに GE ヘルスケアが全世界で展開しているトレーニングイニシアティブに基づいています。

- **Skill India Initiative:** GE ヘルスケアが開発したこのイニシアティブでは、医療と教育の専門家を結集して、今後 5 年間にインドの医療従事者 10 万人以上にトレーニングと教育を提供します。
- サハラ以南のアフリカ、南米、東南アジアを対象とした **Developing Health Globally** イニシアティブを通して、GE 財団は 10 年以上、地域の医療関係省庁と連携してきました。これと並行して東アフリカでは、医療分野における最も重要な課題に取り組むため、GE ヘルスケアはケニア初のヘルスケアスキル育成センターやその他 GE 財団によるイニシアティブによって、**スキル開発と能力育成のために 1470 万ドルの投資**を行うことを確約しました。
- 2015 年 2 月には、アフリカ、トルコ、中東、ロシア、CIS における医療分野の課題に対応するため、2018 年までに新たに 1 億ドルの投資を行い、地域ニーズにあった教育とトレーニングを提供すると発表しました。この基盤になっているのが、サウジアラビアのキングファハドメディカルシティと提携して 2013 年に開設されたヘルスケアスキル&トレーニングインスティテュートです。この施設はお客様拠点に開設された**最初の GE ヘルスケアトレーニングセンター**で、これまでに 6,000 人以上の医療従事者にトレーニングを提供しました。
- GE ヘルスケアは中国医師協会 (CMDA) と提携し、2011 年から 36 回のセッションを開催し、中国全土の第三級クラス\*の著名な病院からゲスト講師を招いて、地方の 6,500 人以上の医師にトレーニングを提供しました。  
\* 病床 501 床以上を有す、最も権威があるといわれるクラスの病院
- 産業トレーニングサービスを提供しているセナイとのコラボレーションによって、GE ヘルスケアは 2012 年以降、ブラジルの医療提供者向けの技術および臨床実践コース開発のために、350 万ドルを投じてきました。
- ヨーロッパでは GE ヘルスケアの新たな取り組みによって、遠隔エキスパートトレーニングの実施数がすでに 300% 以上増加しており、継続的なトレーニングやオンデマンドのエキスパート臨床応用サポートを求めている医療従事者を強力にサポートしています。
- ニューヨーク郊外のクローンビルにあり、50 年以上の歴史がある **GE のリーダーシップセンター**では、リーダーシップ開発、変更管理、組織カルチャー、イノベーションなどの分野で、革新的なアイデアを生むためのトレーニングプログラムが創り出されており、これらは世界的にも高い評価を得ています。
- 東京都日野市にある GE ヘルスケア・ジャパン(株)では、1994 年よりトレーニングセンターにて GE ヘルスケアの装置を購入した国内・アジアの顧客およびサービスエンジニアに対し、装置の効果的な使い方などのトレーニングを提供しています。特に海外画像診断機器メーカーでありながら日本に開発、製造部門を持つという強みを生かし、実際の装置を使っての実践的、かつ効果的なトレーニングが特徴的で、サービスエンジニア、顧客を含めた修了者数は画像診断機器関連だけでも 2014 年末までに、述べ 18,000 人を超えています。

## 全世界で患者ケアを全く新しいレベルへ

GE ヘルスケアでは、アクセス強化と測定可能な成果という 2 つの主要な目標を設定し、新たな教育ソリューションを開発しています。たとえば、遠隔による会議システムを応用したトレーニングのパイロットプログラムが進行中です。これによって、トレーナー (GE のエキスパートや臨床パートナー) がいる場所に関係なく、病院のさまざまな製品、受講者に対して、非常に効果的かつコミュニケーションも取りやすい実践的なトレーニングを行うことができます。この新しいプログラムでは、実際にトレーナーがその場で一緒に作業しているかのような環境と効果を提供できます。

GE ヘルスケアは、新しいトレーニングソリューションの品質や効果を最大化することにも努めています。効果測定が可能な教育ソリューションには、放射線量の減少や患者診断数といった主要な指標で効果測定するなど、データや分析を活用してトレーニングのニーズを探り当て、トレーニングプランをカスタマイズすることも可能です。

「医療提供者にとって、患者数の増加、トレーニング時間の減少は今後も回避できない傾向です。医療機器を使用する医療従事者のスキルが、製品の品質と同じ位、治療効果に影響があることは間違いありません。医療提供者は GE が提供している新しい教育ソリューションを活用することで、スタッフのトレーニングの充実、機器の最適利用、そして最終的には患者ケアの改善を実現できるのです」と、GE ヘルスケアのグローバルエデュケーションサービス部門ゼネラルマネージャー マリオ・ロイスは述べています。

## GEヘルスケアについて

GE ヘルスケアは、より多くの人々に身近で質の高い医療をお届けするため、先進的な医療技術並びに医療・研究機関向けの各種サービスの開発・提供にグローバル規模で取り組んでいます。世界が直面する困難な課題解決に取り組む GE (NYSE: GE) のヘルスケア事業部門として、画像診断機器やソフトウェア開発、ヘルスケア IT をはじめ、生体情報モニター、メディカル・ダイアグノスティクス (体内診断薬)、創薬、バイオ医薬品、医療機関の経営支援まで、幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、患者さんに高品質でより安全な医療を提供することを支援しています。詳細については [www.gehealthcare.com](http://www.gehealthcare.com) をご覧ください。

<お問い合わせ先>

GE ヘルスケア・ジャパン(株) コミュニケーション本部 ブランチャード/松井  
Tel: 0120-202-021